

見島小中学校だより

第8号



発行責任者 校長 中野 貴夫

豊かな心と健やかな体を持ち、夢の実現に向けて自ら学び続ける見島っ子の育成

今年度も一年間、ありがとうございました。

令和3年度もあっという間に過ぎていき、学校では本日修了式を迎えました。今年度一年間を振り返ってみると、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった行事はいくつかあったものの、ほぼ予定していた教育活動は実施できたのではないかと思います。また、見島島内での体験活動や調べ学習では、地域の皆様のご理解とご協力のお陰で児童生徒にとって充実した学習活動になりましたことを心よりお礼申し上げます。

最近ではICT機器を活用した学習が積極的に行われるようになりました。下の写真は、小学部1・2年生の児童が「町探検」で調べたことをオンラインで白水小学校の児童に発表している様子です。児童生徒数が極端に少ない本校においては、地域の皆様と関わらせていただくことや、他校の児童生徒とオンラインでつながることで、様々な人々との交流が生まれ、表現する力が身に付いているように思います。

来年度も、こうした交流の機会を更に活性化させ、これからの時代を生きる児童生徒に必要な生きてはたらく力を育てていきたいと思っております。来年度もよろしくお願いいたします。



人事異動のお知らせ

令和3年度末の人事異動により、以下の者が見島から離れていくこととなりました。島民の皆様には公私にわたり大変お世話になり、ありがとうございました。

■教頭 藏田 博史

本校在職年数 3年 [redacted] 学校へ

コロナ禍となる前、平成から令和へと替わる年に私は見島小中学校へ着任しました。それから3年間、島民の皆様と学校・家庭をつなぐ窓口として、教頭の仕事を進めました。各種行事や交流学習、環境美化などでの皆様との協働は、いつも嬉しく頼もしく感じていました。見島で学んだ多くのことを糧として、今後も山口県内の学校で残りの教職人生を続けます。島民の皆様、多くの思い出を本当にありがとうございました。

■教諭 河村 光恵

本校在職年数 3年 [] 学校へ

人生初の離島での生活では、寂しさを感じたことが一度もありませんでした。むしろ、都会で生活していた時のほうが、孤独を感じていたように思います。これは、島民の皆様が笑顔で声を掛けて下さったり、困っている時に手を差し伸べて下さったりしたからだだと思います。いつも、ほどよい距離感で私たち家族を見守って下さり、本当にありがとうございました。転勤先では、島民の皆様が私に接して下さったように、私もその土地の人々に接していこうと思います。

※ 河村教諭の転勤に伴い、小学部4年生の河村 [] 君、同じく2年生の河村 [] さんが転出することとなりました。二人が転校するのは寂しく思いますが、次の学校でも元気一杯頑張ってくれることを心から願っています。

■教諭 小田 浩斗

本校在職年数 3年 [] 学校へ

鬼の舞や鬼揚子作り、しめ飾り作りや自衛隊基地見学など、見島でしかできない貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。見島の皆様の優しさに感謝しています。私事ですが、見島では子宝に恵まれ、私にとって見島で過ごした日々は、貴重な時間となりました。これからも教員としてたくさん子ども達と関わる中で、この見島で過ごした素晴らしい時間を伝えたいと思っております。3年間、大変お世話になりました。

■教諭 藏田 和歌子

本校在職年数 1年7ヶ月 退職

この度、退職に伴い下関市へ戻ることになりました。見島小中学校在勤中は、公私にわたり大変お世話になりました。おかげ様で見島での2年間、充実した時間を過ごすことができました。島民の皆様の温かいご支援があったことと感謝しております。本当にありがとうございました。

■給食調理員（主任） 坂倉 道江

本校在職年数 3年 [] 学校給食共同調理場へ

給食調理員の坂倉です。

島内では、ほとんど学校と宿舎の往復で過ごしていたので、私のことを知らない方も多いのではと思います。休みの日、見島に居るときはときどき魚釣りやぐべ取りに行き、充実した時間を過ごしていました。

長いようで短かった3年間だったように思います。大変お世話になりました。

お知らせ

【地域の皆様へ】

4月8日（金）に「入学式」を行います。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、市内小中学校一斉にご来賓の皆様へのご案内を差し控えさせていただくこととなりました。ご理解を賜りますようお願いいたします。



3/22「お楽しみ会」の様子